



アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No. 61 / 2012年1月

本年最初の「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第61号をお届けします。2012年度第一種研開催計画など盛りだくさんです。

【1】2012年度第一種研開催計画

2011年12月15日に開催されました2011年度下期専門委員会において、2012年度の第一種研究会の開催計画が下記の通り承認されました。また2012年度よりAP研内に第二種研として無線端末・アンテナシステム測定技術研究会〔仮称〕(実行委員会委員長・新井宏之)が設置されることになりました。年二回の第二種研究会を開催予定です(6月と12月の予定)。発表募集および開催案内はAP-NETにてご連絡致します。

開催日	開催場所(支部)	テーマ	併催・連催
3/15,16	熱海中央公民館(東海)	一般	
4/19,20	東北大(東北)	一般	
5/24,25	アクロス福岡(九州)	一般	
6/14	機械振興会館(東京)	一般	
7/26,27	北大(北海道)	衛星通信, 電波伝搬, 一般	SAT 研
8/27,28	新潟大(信越)	測定, 電力伝送, 一般	
9/27	KDDI 研(東京)	一般, マイクロ波ミリ波	MW 研
10月	休会		
11/15,16	東京電機大(東京)	アダプティブアンテナ, 等化, 干渉キャンセラ, MIMO, 無線通信, 一般	RCS 研
12/13	機械振興会館(東京)	一般	
1/24,25	宮崎(九州)	電波伝搬, 一般	
2/7	産総研臨海センター(東京)	放送技術・アンテナ, 測定, 一般	ITE-BCT 研
3/14,15	未定(東京)	一般	

・原則として、開催地の IEEE AP-S Chapter と常に共催。

・5, 7, 11, 1月は URSI-F と共催

【2】AP 研 2 月研究会のお知らせ

2月9日(木)~2月10日(金), NHK 広島放送局において, 研究会を開催します。映像メディア学会放送技術研究会との連催となり, 2月10日(金)には下記のチュートリアル講演を予定しております。奮ってご参加下さい。

[チュートリアル講演]

小形アンテナ測定におけるケーブルの影響の低減法

○深沢 徹・柳 崇・宮下裕章・小西善彦(三菱電機)

【3】2011年12月の研究会から

昨年12月のAP研究会は機械振興会館@東京での開催で、下半期の専門委員会と顧問会、そして懇親会(下記写真)が同じ日に開催されました。懇親会ではAP研ならではの雰囲気の中で、ご長寿のお祝いや表彰等を受けられた方々のお祝いが行われました。また、ご出席の皆様と交流を深めるとともに顧問の先生方から有意義なご意見をいただきました。どうもありがとうございました。



【4】2012年AP研カレンダー配布中のお知らせ

2012年AP研関連のイベント(研究会・関連国際会議など)が記載されましたカレンダー:

- ・PDF版(アンテナの写真含む)
- ・電子スケジュールデータ(iCAL形式)

をAP研アンテナの歴史委員会HP (<http://ap.ei.tuat.ac.jp/>)にて公開しています。ぜひご利用ください。なお、電子スケジュールデータ(iCAL形式)の使い方はAP研のお知らせ2011年8月号をご覧ください。過去のAP研からのお知らせはAP研HP (<http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/>)でご覧いただけます。

【5】副委員長の「言葉にできない」

先月、「ユニタリな夜を過ごしましょう」と書きました。どんな意味かとお思いになった方が多いのではと思っています。ユニタリ(Unitary)とは「一体の」という意味があります。数学や物理の世界ではユニタリ性、ユニタリ変換、ユニタリ行列などの単語を耳にすることが多いかと思いますが、実数系では「直交」ということになります。少し難しく言いますと、ユニタリ変換行列とは、内積が定義された複素ベクトル空間で内積を保つ変換(内積値不変)を言います。アンテナの世界では内積でアレーアンテナ等の送受信電力を表すことが多々あります。従って、ユニタリ性は電力不変(無損失)の変換性質とも言えますね。また、ユニタリ行列の各列(または各行)は正規直交基底ベクトル(大きさが全て同じ1で、異なるものは互いに直交するベクトル群)を成し、どの構成ベクトルも同等の役割を果たします。どれが欠けても全空間を表せません。皆さんとユニタリな夜を過ごすという表現は、お会いしたい皆さん何方が欠けても楽しくない、皆が一体となって有意義な(無損失な)夜を過ごすという意味で使いました。

最後になりますが、平成23年12月18日夜に、AP研顧問の水澤丕雄先生(金沢工大名誉教授)がご逝去されました。謹んで、ご冥福をお祈りいたします。

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 菊間信良(名工大)

E-mail : ap_ac-chair@mail.ieice.org (AP研執行部のメールアドレス)

AP-NET : AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はAP研HPにて

AP研HP : <http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/>

ISAP Archives : <http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/>

